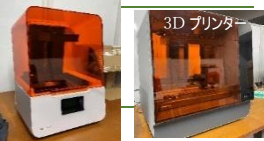
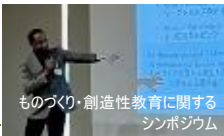


創造工学センターの歩み

年 度	で き こ と	備 考
1996 年度	「高度総合工学創造実験」試行	文部省創造教育推進経費
1997~	「高度総合工学創造実験」試行継続	文部省理工系教育推進経費
2000 年度		
2001 年度	4月「高度総合工学創造実験」正式科目 年2期開講 1月 創造工学センター発足	大学院総合工学科目 IB 北棟 10 階
2002 年度	創造・感性教育実習...機械加工学「ヤジロベ」製作（機械コース2年生） 3月「ものづくり公開講座」学内向けに開始	機械システムコース・材料加工学
2003 年度	「創成型工学教育支援プログラム」が文部科学省「特色ある大学教育支援プログラム」に採択される 全国国立大学法人「ものづくり・創造性教育施設ネットワーク」を宇都宮大/千葉大/東北大/名大で設立	2006 年度まで継続 第1回シンポジウムは宇都宮大で開催
2004 年度	4月 国立大学法人化 4月 全日本学生フォーミュラ・FEM 活動支援開始 10月 機械工作室オープン利用始動	 学生の工作機械利用支援
2005 年度	8月/3月「ものづくり市民公開講座」開始	
2006 年度	11月22日「第4回ものづくり・創造性教育への取り組みに関するシンポジウム」を名大で開催	全国国立大学法人「ものづくり・創造性教育施設ネットワーク」
2007 年度	4月「高度総合工学創造実験」年1期開講に変更 12月「留学生ものづくり公開講座」開始	工学研究科国際交流室共催
2008 年度	3月 全日本学生フォーミュラ・FEM 活動支援終了	機械システムコースの正規科目に移行
2009 年度	8月「高大連携ものづくり公開講座」（高校生対象）を開始（「ものづくり市民公開講座」から改題）、夏休み・春休みの2回開催	あいち科学技術教育推進協議会、SSH スーパーサイエンスハイレール
2011 年度	8月 名古屋大学創造工学センター10周年記念「問題発見型・総合型工学教育シンポジウム」開催	
2013 年度	7月 *日米協働教育プログラム（JUACEP）研究インターンシップの一環として「ものづくり実習」を支援	*2011 年度国際化拠点整備事業採択プログラム
2014 年度	4月 機械工作室に技術指導専任職員を配置 「高大連携ものづくり公開講座」を夏休み8月と春休み3月の2期開催に	あいち科学技術教育推進協議会、SSH
2015 年度	7月 JUACEP のものづくり実習を「留学生講座」としてセンターが主催して提供	 ものづくり講座 メタルランサー
2018 年度	3月 機械工作室オープン利用を高効率エネルギー変換施設に移転	
2020 年度	「高度総合工学創造実験」が「イノベーション体験プロジェクト」に名称変更 新型コロナウイルス感染蔓延の影響により、オープン利用とものづくり講座を断続的に中止	 R4 年度学生ビジネスプランコンテスト
2021 年度	11月 新規ものづくりコース「プログラミングコース」をテスト開催 2月 令和4年度学生ビジネスプランコンテスト アイデア賞を受賞 3月 高大連携ものづくり講座（高校生対象）を再開	
2022 年度	補助金「デジタルと専門分野の掛け合わせによる産業 DX を牽引する高度専門人材育成事業」の助成を受け、ディープラーニングシステム、3D プリンター、大型モニタ等の設備を導入	
2023 年度	3月 創造工学センター、EI 創発工学館で活動開始	
2024 年度	8月 女子学生対象・高大連携ものづくり講座「ガラスの不思議を体験しよう！」を開催 11月 「第21回ものづくり・創造性教育に関するシンポジウム」を名大で開催（全学同窓会大学支援事業採択）	 ものづくり・創造性教育に関するシンポジウム